

MP-100

# 充電式インパクトレンチ 取扱説明書

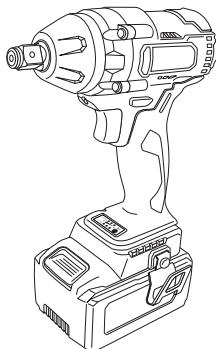
生産物賠償責任(PL)保険付

この度は、充電式インパクトレンチ MP-100をお買い求めいただきましてありがとうございます。  
この「取扱説明書」は、MP-100を安全にご使用いただく為のガイドブックです。

弊社製充電式インパクトレンチを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用された経験をお持ちの方にも、知識や経験を再確認する上でお役に立つものと考えております。

この「取扱説明書」を最後までよくお読みになり、内容をご理解した上で正しくご使用くださいますようお願い致します。又、常にこの「取扱説明書」をお手元に置いて使用することをおすすめ致します。

※記載されているイラストはイメージです。



## もくじ

①安全に関するご注意.....	P.1~2
②使用用途.....	P.3
③各部の名称 及び 標準付属品.....	P.3
④保護機能.....	P.3
⑤バッテリーパックについて.....	P.4~5
⑥充電器について.....	P.5
⑦使用方法.....	P.6~8
⑧作業方法.....	P.8
⑨故障かなと思った時.....	P.9
⑩お手入れ方法と保管方法.....	P.9
⑪製品仕様.....	P.10
⑫保証規定/保証書.....	P.11

## ① 安全に関するご注意 ※本製品を安全に正しくお使いいただく為に必ずお守りください。

- ご使用前に取扱説明書(本書)をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、本製品のそばなどいつも手元に置きご利用ください。
- お買い上げいただいた製品の本体表示及び取扱説明書には、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく為に、守っていただきたい事項を表示しています。



### 重要

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容、及び物的(車両等)損害の発生が想定される内容を示しています。

#### [作業環境]

- 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
- 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。本製品から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
- 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。作業者以外、本製品や充電器のコードに触れさせないでください。

#### [電気に関する安全事項]

- 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしてください。
- 本製品は、雨さらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用したりしないでください。本製品内部に水が入り、感電やバッテリーパックが短絡(ショート)する恐れがあります。
- 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。電源コードを持って充電器を運んだり、引つ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。

#### [作業者に関する安全事項]

- 「取扱説明書」と「安全に関するご注意」をお読みになって、本製品とその操作を理解した方以外は使用しないでください。理解せずに使用することは危険です。
- 油断しないで十分注意して作業を行ってください。本製品を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。疲れていたり、アルコール、又は医薬品を飲んでいたり妊娠している方は、本製品を使用しないでください。屋外での作業の場合、夜間の使用や悪天候等で視界の悪いときは本製品を使用しないでください。一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
- 安全保護具を使用してください。作業時は、保護メガネの使用をおすすめします。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴、ヘルメット、耳栓、イヤマフ等を着用してください。
- 不意な始動は避けてください。バッテリーパックを本製品に挿し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
- きちんとした服装で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐があるので着用しないでください。髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。屋外での作業の場合には、ゴム手袋とすべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

#### [本製品の使用]

- 本製品は能力に合った作業に使用してください。安全に能力よく作業するために、本製品の能力に合った負荷で作業してください。
- 取扱説明書で指定した先端工具、付属品等を使用してください。取扱説明書で指定の付属品等は、本製品の性能や安全を引き出すよう、最適に設計されています。
- 本製品、付属品、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
- スイッチに異常がないか点検してください。スイッチで始動、及び停止操作のできない場合は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
- 本製品の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリーパックを本製品から抜いてください。
  - ・付属品の交換
  - ・保管、又は修理
  - ・その他危険が予想される作業
  - ・本製品の受け渡し
- 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。
- 使用中は、振り回されないよう本製品を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがの原因になります。
- 使用中、本製品の調子が悪かつたり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、販売店又は弊社にご相談ください。そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 使用中は、ソケット等の工具類や回転部に手や顔等を近づけないでください。けがの原因になります。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、ソケットや本製品等に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

#### [充電工具のお手入れ]

- 使用しない場合は、バッテリーパックを抜いて保管してください。子供の手の届かない安全な所、乾燥した鍵のかかる所に保管してください。
- 部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリス等が付かないようにしてください。付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。充電器の電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、販売店又は弊社にご相談ください。充電器に使用する延長コードは、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。

#### [整備]

- 本製品は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。本製品、充電器、バッテリーパックを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。修理は、販売店又は弊社にご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

#### 【バッテリーパックに関する安全事項】

- バッテリーパックは専用充電器以外では充電しないでください。ほかのバッテリーパック用の充電器を流用すると、火災・発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。
- 専用バッテリーパック以外使わないでください。また、改造したバッテリーパック（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーパックを含む）を使用しないでください。工具本体の性能や安全性等も損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂等の原因になります。
- バッテリーパックは本製品以外に取り付けて使用しないでください。火災・発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。
- バッテリーパックの端子部を金属等で接触させないでください。バッテリーパックを金属と一緒に工具箱や釘袋等に保管しないでください。短絡（ショート）して発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- 高温等の過酷な条件下ではバッテリーパックから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不意に触れないでください。万が一、バッテリーパックの液が目にに入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。バッテリーパックの液は炎症やけどの原因になることがあります。
- バッテリーパックは、火への投入、加熱をしないでください。発火・破裂の恐れがあります。
- バッテリーパックに衝撃を与えると、分解・改造をしないでください。発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- バッテリーパックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。バッテリーパックを周囲温度が50°C以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリーパック劣化の原因になり、発煙・発火の恐れがあります。
- 使用時間が極端に短くなつたバッテリーパックは使用しないでください。
- 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーパックは使用しないでください。
- 使用済みのバッテリーパックは一般家庭ゴミとして捨てないでください。捨てられたバッテリーパックがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
- 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。電力量は、バッテリーパック裏側の注意ラベルに記載されています。

#### 【その他の安全事項】

- 損傷した部品がないか点検してください。使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火・感電、けがに至る恐れがあります。  
<異常・故障例>
  - ・本製品やバッテリーパックが異常に熱い。
  - ・本製品やバッテリーパックに深いキズや変形がある。
  - ・焦げくさい臭いがする。
  - ・ビリビリと電気を感じる。
- スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーパックを抜いて販売店又は弊社にご相談ください。



重 要

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物的（車両等）損害の発生が想定される内容を示しています。

- 付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

- ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤等のある場所では充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- ダンボール等の紙類、座布団等の布類、畳、カーペット、ピニール等の上では充電しないでください。充電中は通風口をふさがないでください。また通風口に金属類、燃えやすいものを挿し込まないでください。綿はこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。火災の恐れがあります。
- 充電器のバッテリーパック装着部には充電用端子があります。金属片・水等の異物を近づけないでください。そのまま充電を続けると発煙・発火・破裂の恐れがあります。
- 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
- 充電中、発熱等の異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙・発火・破裂の恐れがあります。
- 正しく充電してください。充電器は家庭用AC100V電源で使用してください。昇圧器等のトランク類や直流電源、インバーター、発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。周囲温度が10°C未満、又は周囲温度が40°C以上ではバッテリーパックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。バッテリーパックは、換気のよい場所で充電してください。バッテリーパックの充電中に布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないような場所で充電してください。発煙・発火・感電の恐れがあります。充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
- 充電器の電源プラグにぬれた手で触れないでください。感電の恐れがあります。
- 充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さで、できるだけ短い延長コードをお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
1.25㎟以上	30m以下

#### 【騒音防止規制について】

- 騒音に関しては、法令や各都道府県等の条例で定める規制がありますので、ご近所等の周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

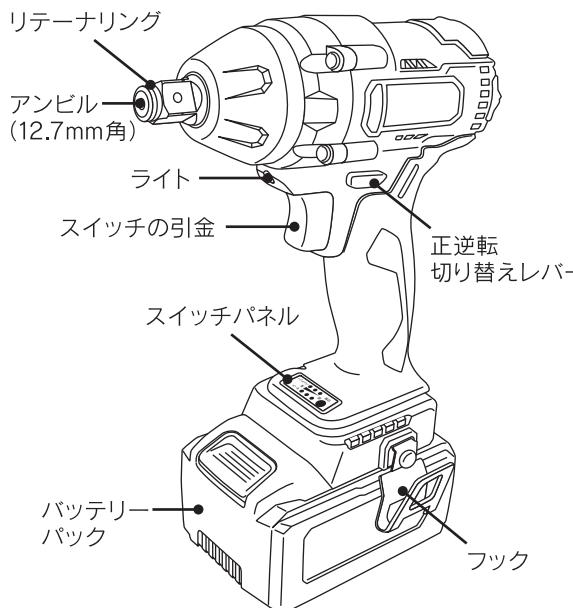
## ② 使用用途

本製品はボルト・ナットをゆるめたり、仮締めに使用するものです。

本締めは必ずトルクレンチを使用してください。

用途以外の使用は絶対にしないでください。

## ③ 各部の名称 及び 標準付属品



### 【付属品】

- バッテリーパック…1個
- 充電器(充電時間)  
…1個(約90分)
- 保護スリーブ付き  
薄型ディープソケット  
(クロムモリブデン)  
…17・19・21mm各1個  
(保護スリーブは取りはずし可能)
- ソケット用Oリング…3個
- ソケット用ピン…3個
- フック(ネジ含む)…1個
- ケース…1個

## ④ 保護機能

本製品を使用中、下記状態になりますとモーターが自動停止しますが、  
これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- 本製品、及びバッテリーパックの温度が高温になるとモーターが自動停止します。  
使用を中断して本製品よりバッテリーパックを取りはずし、冷却をしてください。
- バッテリーパックの容量が少なくなるとモーターが自動停止します。  
本製品よりバッテリーパックを取りはずし、バッテリーパックを充電してください。
- 本製品が過負荷状態になるとモーターが自動停止します。  
いったんスイッチの引金を放し、本製品よりバッテリーパックを取りはずした後、  
過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。

## ⑤ バッテリーパックについて

- お買い上げ時、バッテリーパックは十分に充電されていません。  
ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- 使用しないときは本製品からバッテリーパックを取りはずして保管してください。

### ■バッテリーパックを長持ちさせるには

- 本製品の力が弱くなってきたと感じたらご使用をやめ、充電してください。
- 満充電したバッテリーパックを再度充電しないでください。
- 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲で行ってください。
- 長期間(6ヶ月以上)ご使用にならない場合、  
バッテリーパックは充電してから保管することをおすすめします。

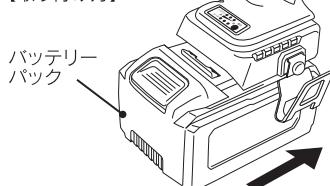
### ■バッテリーパックの回収について

- 使用済みバッテリーパックはリサイクルのため回収しております。  
お買い上げの販売店、又は弊社にご相談ください。

### ■バッテリーパックの取り付け・取りはずし方

- バッテリーパックは確実に挿し込んでください。
- 挿し込みが不十分ですと、は喆れ事故の原因になります。
- バッテリーパックを本製品に取り付けるときは、本製品の溝に合わせ、  
奥(「カチッ」と音がする)まで挿入してください。
- バッテリーパックを本製品から取りはずすときは、  
バッテリーパック正面のボタンを下げながらスライドさせると取りはずせます。

【取り付け方】



【取りはずし方】



### ■バッテリー残量表示機能

**△注意** ●表示される残量は、ご利用状況や気温等によって  
実際の残量と異なる場合があります。

- スイッチの引金を引くとスイッチパネルのバッテリー表示ランプが残量を約5秒間表示します。

バッテリー残量表示ランプ	バッテリー残量
○点灯 ○点滅 ●消灯	バッテリー残量
○ ○ ○	70% - 100%
○ ○ ●	35% - 70%
○ ● ●	0% - 35%
● ○ ●	充電してください



## ■1回の充電での作業量

△注意 ●予備のバッテリーパックを使用して連続作業をされる場合は、  
本製品を15分以上休止させてください。

- 数値は参考値です。
- 締め付ける場所の材質などにより異なります。
- スイッチの引金を最大に引き込んだ状態での値です。

締め付けボルト	締め付け時間	締め付け本数
M14ボルト	約2秒	約210本

## ⑥ 充電器について

### ■バッテリーパックの充電方法

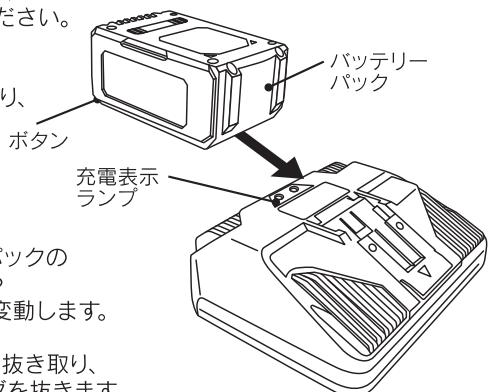
①充電器の電源プラグを電源コンセントに挿し込みます。  
充電表示ランプは「緑」ランプが点灯します。

②バッテリーパックを充電器の溝に合わせ、  
奥(「カチッ」と音がする)まで挿入してください。

③バッテリーパックを挿入すると  
充電表示ランプは「緑」から「赤」に切り替り、  
充電を開始します。

④充電が完了すると充電表示ランプは  
「赤」から「緑」に切り替ります。  
充電時間は約90分ですが、  
周囲温度(10°C～40°C)やバッテリーパックの  
状態(新品・長期保存バッテリーパックや  
寿命に近いバッテリーパック等)により変動します。

⑤バッテリーパックのボタンを押しながら抜き取り、  
電源コンセントから充電器の電源プラグを抜きます。



### ■充電表示ランプについて

△注意 ●MP-100のバッテリーパック専用充電器です。  
他の用途では使用しないでください。

充電表示ランプの内容は以下のようになっています。

ランプ表示	○点灯 ●消灯	表示内容
●	緑	通電中 (電源コンセントに差し込んだ状態)
○	赤	充電中
●	緑	充電完了

## ⑦ 使用方法

### ■ソケットの選定

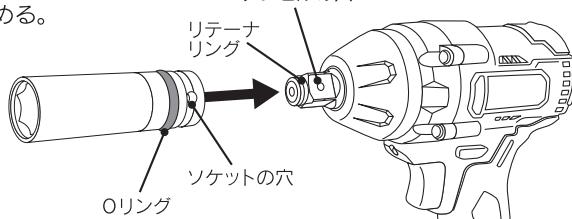
- ボルト、又はナットに合ったソケットを必ずご使用ください。
- 12.7mm角の差込口のソケットをご使用ください。

### ■ソケットの取り付け・取りはずし方

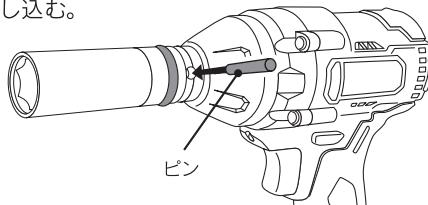
- △警告 ●ソケットや付属品等の取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、バッテリーパックを抜いてください。本製品が作動して、けがの恐れがあります。
- △注意 ●ソケットを取り付ける際は、ソケットや本製品の取り付け部分に異常な摩耗、ひびや欠け等がないことを確認してください。
- △注意 ●リテーナリングは仮固定用です。ソケットは必ずピンとOリングで確実に固定してください。

#### 【取り付け方】

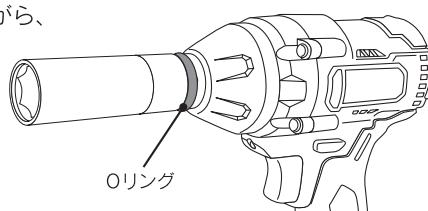
- ①ソケットの溝からずらした箇所に  
Oリングをはめる。



- ②穴が合うようにソケットを  
本製品に取り付け、ピンを差し込む。



- ③ピンが落ちないようにしながら、  
Oリングを溝にはめる。

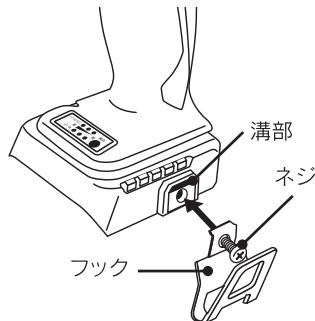


#### 【取りはずし方】

- 取り付け方の逆の要領で行う。

## ■フックの取り付け・取りはずし方

- 取り付けるときは、本製品の溝部にフックを挿し込んだ後、ネジで固定します。左右どちら側にも取り付け可能です。

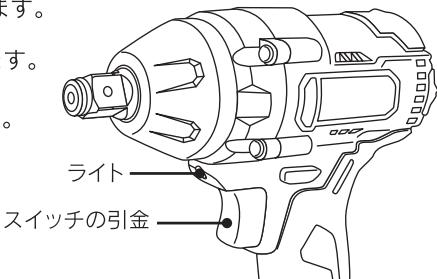


- 取りはずすときは、ネジをはずしてからフックをはずします。

## ■スイッチの操作

- △警告 ●本製品にバッテリーパックを挿し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。スイッチを入れたままバッテリーパックを挿し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

- スイッチは引金を引くと入り、放すと切れます。
- スイッチの引金の引き加減により、お望みの回転数、及び打撃数が得られます。

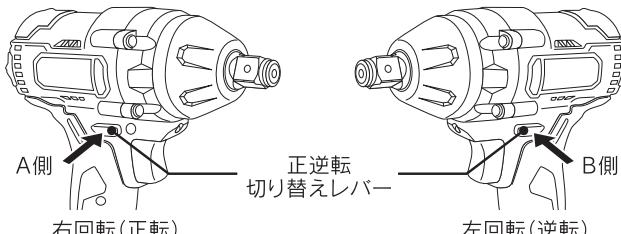


### ●ライトの点灯

- △警告 ●ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当たりしないでください。ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。
- スイッチの引金を引くと点灯し、放すと約5秒で消灯します。

## ■正逆転切り替えレバーの操作

- △注意 ●ご使用前には必ず回転方向を確認してください。
- △注意 ●正転・逆転の切り替えは、モーターの回転が停止した状態で行ってください。回転中に切り替えますと故障の原因になります。
- △注意 ●本製品を使用しないときは、正逆転切り替えレバーを中間の位置にしておいてください。
- 正逆転切り替えレバーのA側を押すと右回転(正転)し、B側を押すと左回転(逆転)します。
  - 正逆転切り替えレバーを中間の位置にすると、スイッチの引金が引けなくなります。



## ■モード切り替え機能

- △注意 ●スイッチパネル内のすべてのランプが消えている場合は、バッテリーパックの消耗を抑えるために、電源がOFFの状態です。本製品が作動しない程度に少しだけスイッチの引金を引くことにより、モードを確認することができます。
- △注意 ●スイッチの引金を放してから約5秒後にスイッチパネル内のすべてのランプが消えます。

- モードは弱、中、強の3段階に切り替えることができます。
- 本製品のモードを切り替えることにより、作業に応じた締め付け力に調整することができます。
- スイッチパネルの切替ボタンを押すごとにモードが切り替わります。
- スイッチの引金を放してから約5秒間切り替え可能です。
- 切替ボタンを押すと弱→中→強を繰り返します。

モード(切り替え順序)	最大打撃数	トルク数値	特徴
弱 	約2,000min <sup>-1</sup> (回/分)	約230N·m	締め付け時に微調整の必要な作業向き
中 	約3,000min <sup>-1</sup> (回/分)	約280N·m	パワーを抑える必要がある作業向き
強 	約3,600min <sup>-1</sup> (回/分)	約320N·m	締め付け時にパワーやスピードを優先

## ⑧ 作業方法

### ■ボルトの締め付け

- △警告 ●本製品をしっかりと保持し、ソケットをボルトやナットに差し込んで締め付けてください。確実に保持していないと、けがの原因になります。
- △注意 ●本製品を押さえつけたり無理な力をかけたりせず、ボルト、又はナットに対して本製品をまっすぐ持ってください。
- ボルトを過大な締め付けトルクで締めますと、ボルトが伸びたり、折損したりすることがあります。また、ソケット等工具類の寿命も短くなります。必ず実作業の前に試しに何本か締め付けて適当な締め付け時間を把握してください。
  - 本製品で締め付けた後は、トルクレンチ等で必ず確認してください。

#### 1. 電圧

- バッテリーパックが完全放電状態に近くになると、電圧が低下し、締め付けトルクは低下します。

#### 2. ソケット

- ボルトに合ったサイズのソケットを使用しないと、締め付けトルクは低下します。
- 六角面、及び角ドライブ部の摩耗しているソケットを使用すると締め付けトルクは低下します。

#### 3. その他

- 締め付け場所により締め付けトルクは変動します。
- 本製品の持ち方により締め付けトルクは変動します。
- スイッチの引金を引き込みきらない状態で使用すると、締め付けトルクは低下します。

## ⑨ 故障かなと思った時

症 状	原 因	対 处
① 本製品が停止する 始動しない	バッテリーの残量がない。	バッテリーパックを充電するか、充電済のバッテリーパックと交換してください。
	保護機能が働き、本製品又はバッテリーパックが機能停止している。	スイッチを切って、再度入れてください。
	本製品が故障している可能性がある。	本製品及びバッテリーパックを十分に冷ましてください。
② スイッチの引金が引けない	正逆転切り替えレバーが中間の位置にある。	使用する回転方向に合わせて、しっかりと押し込んでください。
③ 充電器の電源プラグを電源コンセントに差しても、充電表示ランプ「緑」が点灯しない	電源コンセントに異常がある。	電源コンセント(AC100V)を確認してください。
	充電器が故障している可能性がある。	販売店、又は弊社までご相談ください。
④ 充電器にバッテリーパックを挿入しても、充電表示ランプ「赤」が点灯しない	バッテリーパックが満充電。	そのまま使用してください。
	バッテリーパックが劣化している。	新しいバッテリーパックに交換してください。
	充電器が故障している可能性がある。	販売店、又は弊社までご相談ください。

※その他、原因や異常箇所が判らない場合は使用を中止して、販売店、又は弊社までご相談ください。

## ⑩ お手入れ方法と保管方法

### ■ 本製品のお手入れ

#### ● ソケットの点検

ソケットの六角穴や四角穴が摩耗するとガタツキが大きくなり、締め付けトルクが低下します。定期的にソケットを点検し、摩耗している場合は新品と交換してください。

#### ● 各部取り付けネジの点検

各部取り付けネジがゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。  
もしゆるんでいるところがありましたら、締めなおしてください。  
ゆるんだままお使いになりますと、けが等事故の原因になります。

#### ● 使用後のお手入れ

油汚れ等を拭き取り、使いやすい状態にしておいてください。  
乾いた布か少量の石けん水をつけた布で本製品を拭いてください。ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本製品を傷めます。又、水洗いは絶対にしないでください。

#### ● 本製品や付属品の保管

使用しない本製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

#### 【このような場所には保管しないでください】

- ・お子様の手が届く所や、簡単に持ち出せる場所
- ・軒先等雨がかかつたり、湿気のある場所
- ・温度が急変する場所
- ・直射日光が当たる場所
- ・引火や爆発の恐れのある揮発性物質の置いてある場所

## ⑪ 製品仕様

本体	
電動機	DCブラシレスモーター
バッテリーパック	リチウムイオンバッテリー 容量 3.0Ah
電圧	DC18V
回転数	打撃モード弱 約0 ~ 1,200min <sup>-1</sup> (回 / 分)
	打撃モード中 約0 ~ 2,200min <sup>-1</sup> (回 / 分)
	打撃モード強 約0 ~ 2,800min <sup>-1</sup> (回 / 分)
打撃数 トルク 数値	打撃モード弱 約0 ~ 2,000min <sup>-1</sup> (回 / 分) / 約230N・m
	打撃モード中 約0 ~ 3,000min <sup>-1</sup> (回 / 分) / 約280N・m
	打撃モード強 約0 ~ 3,600min <sup>-1</sup> (回 / 分) / 約320N・m
締め付けトルク	最大 約320N・m (3,260kgf・cm)
締め付け能力	普通ボルト:M10 ~ M20 高力ボルト:M10 ~ M16
アンビル部寸法	12.7mm(ソケット取付部の四角の対辺寸法)
ライト	白色LED
付属品	バッテリーパック、充電器、薄型ディープソケット(17・19・21mm各1個)、ソケット用Oリング3個、ソケット用ビン3個、フック(ネジ含む)、ケース
本体サイズ	約160(W)×250(H)×75(D)mm
重さ	約1.7kg
ケースサイズ	約340(W)×315(H)×108(D)mm

充電器	
入力電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
入力容量	102VA
充電電圧	DC18V
充電電流	2.5A
電源コード長さ	約2m
サイズ	約165(W)×55(H)×122(D)mm
重さ	約550g